

## さくらっこ便り 2020年 2月15日号

### さくらっこ広場通信 第71号

#### 「2月」を忘れそうな、春めいた日和・・・最高気温は、16℃??

子どもたちも、なんだかうれしそうで、みんな、庭を駆け回り、しまいには水をビシャビシャ出し始め、ドロドロの人も出てきて、お父さんもお母さんも皆あきらめ顔・・・でした。

今日は、5組15名の親子の皆さんと、卒業を控えた狩野ゼミの学生が2名参加してくれました。

狩野ゼミ生の沼内さんと渡辺さんは、さくらっこ広場に継続的にこの1年参加してさくらっこ遊びながら、育ちの経過を見せていただき、またお父さんお母さんたちにインタビューもさせていただき、卒業研究をまとめることができました。

子どもの育ちの豊かさや不思議さに触れ、保護者の皆さんのご苦勞や思いにも触れて、深い学びの機会を得ることができました。

狩野の担当する2年生後期科目「保育相談実践演習」では、広場のエピソードを通して、学生全員が「親の思い」「子育て支援の意味」「保護者同士の交流の意味」「地域の関係の中で、子育てをする意味」など、皆様から応援をいただきながら学ぶことができました。

最後に、本日参加した2名が、卒業生全員を代表するように、「とにかくここに来ると、楽しくてたまりませんでした」とご挨拶しましたが、それが全てを語る言葉だったと思います。

本当にありがとうございました。

♡さて、今日の「焼きそば屋」は？



Yくんは、一番乗りで、早速ハムを切り始めます。Aくんは、張り切ってエプロンと三角巾持参です。







双子のMくん、Sくんも切り方に挑戦です。

Aくんが、「お姉さん、ほら、切り方教えてあげてよ」と、すかさず気が付きます。Aくんは、先を見通して、どんどん動きます。幼稚園で、年長さんとして、カレーを年中さん、年少さんたちにごちそうする会があったそうです。双子ちゃんたちは「お手伝い大好き」期だそうで、切りながら半分食べています。



焼き方にも頑張って挑戦します。Yくんは、両手使いで、お見事なお手並みです。かなり熱くなっていますが、頑張って焼き続けてくれました。

学生が、「ほとんど、子どもだけで、できちゃってます」と、驚いています。

Tくんは、今日の「焼きそば」メニューの提案者です。お母さんと一緒に作り方にも参加しました。焼きそばが大好きで、味見から始まっていっぱい食べていました。





Hくんも、みんなを見習って難しい焼き方に挑戦しています。がんばれ！

先週の皆の話し合いで決まったメニューで、皆とても張り切って参加してくれています。

見通しをもって、調理する力が、毎回のおやつ作りや、幼稚園、小学校の調理体験で確実に身につけていることに感動します。お母さん、お父さんたちは「なかなか、うちではできないのです」とおっしゃっています。いつの間にか、できるようになっていることに、私も驚きました。



積極的なNちゃんと、ちょっと引き気味だったMくん。ところが、いつの間にか、Mくんも笑顔になってNちゃんを追いかけたり、働きかけたりするようになっていました。

お姉さんが、二人をうまく見てくれて、二人とも楽しめる雰囲気生まれてきます。



双子ちゃんお父さんのマメなところに、学生たちは感動しています。お疲れになりませんように。





お〜い！ 気持ちよさそうです。



絵具の日・・・Rちゃん



21人前完食した人たち。

と、言うわけで、今日も本当に楽しい広場でした。皆さんありがとうございました。

3月は、1回しか広場を開けません。また、会いましょう！

<3月、4月の予定>

3月28日（土） 2月、3月の誕生会

4月18日（土） 春を楽しもう \*新年度もよろしくお願ひいたします

<連絡先>

狩野奈緒子（桜の聖母短期大学）naoko-k@ssjc.ac.jp